

工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況（建築等）

工 事 名		受注者名	
項 目	評 価 内 容	備 考	
☐ 工事特性 施工条件等への対応	☐ 建物規模 ☐ 建物固有の機能 ☐ 建物固有の施工技術 ☐ 厳しい自然・地盤条件 ☐ 厳しい周辺環境等、社会条件 ☐ 現場での対応 ☐ その他	対象建物の耐震レベル 建物機能の特殊性 等 建築材料、設備機材、工法について、提案 工法、材料、設備システムの特殊性 施工難度 等 湧水、地下水の影響 軟弱地盤、支持地盤の影響 雨・雪・風・気温等の影響 等 地中埋設物等の作業障害物 建物等の近接物 周辺住民に対する騒音・振動 周辺水域環境に対する水質汚濁 等 災害等での臨機の措置 施工状況（条件）に対応した施工・工法 等 等	
☐ 創意工夫	☐ 準備・後片付け関係 ☐ 施工関係 ☐ 品質関係 ☐ 安全衛生関係 ☐ 施工管理関係 ☐ その他	施工に伴う器具、工具、装置類の工夫 工場加工製品等による廃棄物の減少、リサイクルへの取り組み 施工方法の工夫 施工環境の改善の工夫 施工管理、品質向上等の工夫 工期短縮等の工夫 既存施設・近隣等に対する工夫 保全への配慮による工夫 等 検査・試験・記録に関する工夫 等 安全施設・仮設備の配慮 安全衛生教育・安全パトロール等に関する工夫 作業環境改善、地球環境への工夫 改修工事における既存施設利用者等に対する安全対策の工夫 等 出来形管理、施工計画書、写真記録等に関する工夫等 等	
☐ 社会性等 地域への貢献等	☐ 地域への貢献等	災害時等に地域への救援活動等の協力 環境保全、生物保護等の対策 現場環境の地域への調和（景観への配慮等） 地域住民とのコミュニケーション（広報活動・見学会等） 地域イベント・ボランティア活動等への協力 等	

1. 該当する項目に□にレマーク記入。

2. 具体的内容の説明として、写真・ポンチ絵等を説明資料に整理。

工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）

工 事 名				／
項 目		評価内容		
提 案 内 容				
(説 明)				
(添 付 図)				

説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別様とする。